

<報道発表資料>

令和4年9月26日

令和4年度 埼玉県政世論調査 中間報告(速報)

県では、生活意識や県民の要望などを把握し、県政推進の基礎資料とするため、「県政世論調査」を昭和43(1968)年度から毎年度実施しています。このたび、今年度の調査項目のうち、「生活意識」や「県政への要望」等についての概要がまとまりましたので、中間報告として速報でお知らせします。

今回の調査では、「昨年と比べた暮らし向き」について「苦しくなった」が昨年度の38.7%から48.5%に、「変わらない」は53.1%から44.1%となり、「苦しくなった」が「変わらない」を上回りました。

また、県政への要望では「災害から県民をまもる」が25.6%で第1位に、「医療サービス体制を整備する」が19.7%で第2位になりました。昨年度第1位だった「新型コロナウイルス感染症対策を進める」は第7位になりました。

最終的な調査結果(報告書)は、11月下旬に公表する予定です。

なお、令和2年度から調査方法を、調査員による個別面接聴取法から郵送法に変更しています。

● 調査の概要

1 調査設計

- 調査地域 埼玉県全域
- 調査対象 県内に住む満18歳以上の個人の方
- 標本数 5,000人
- 標本抽出 住民基本台帳による層化二段無作為抽出法
- 調査方法 郵送法(郵送配布、郵送回収・インターネット回収併用)
- 調査期間 令和4年7月8日(金)から29日(金)まで

2 回収結果

回収率 50.5% (回収数 2,524 人 / 標本数 5,000 人)

3 主な調査結果

(1) 生活意識

【昨年と比べた暮らし向き】

	令和4年度	令和3年度	増減
楽になった(計)	5.1%	5.9%	△0.8p
変わらない	44.1%	53.1%	△9.0p
苦しくなった(計)	48.5%	38.7%	+9.8p

※「苦しくなった(計)」が「変わらない」を上回りました。

【生活全体の満足度】

	令和4年度	令和3年度	増減
満足(計)	47.0%	51.0%	△4.0p
不満(計)	46.4%	42.9%	+3.5p

※「満足(計)」が「不満(計)」を上回りましたが、僅差となりました。

(2) 日常生活

【新型コロナウイルス感染症の不安】

	令和4年度	令和3年度	増減
不安を感じている(計)	73.5%	69.8%	+3.7p
不安を感じていない(計)	12.3%	16.4%	△4.1p

※「不安を感じている(計)」が73.5%で昨年度と比較して3.7ポイント増えました。

(3) 県政への要望

- ・ 「災害から県民をまもる」が25.6%で第1位に、「医療サービス体制を整備する」が19.7%で第2位になりました。昨年度第1位だった「新型コロナウイルス感染症対策を進める」が第7位になりました。

順位	項目	令和4年度	令和3年度		増減
1位	災害から県民をまもる	25.6%	25.0%	(2位)	+0.6p
2位	医療サービス体制を整備する	19.7%	19.8%	(3位)	△0.1p
3位	高齢者の福祉を充実する	17.8%	15.6%	(4位)	+2.2p
4位	地球温暖化を防止する	17.6%	14.9%	(5位)	+2.7p
5位	子育て支援を充実する	17.2%	14.3%	(6位)	+2.9p
6位	自然をまもり、緑を育てる	15.8%	13.8%	(7位)	+2.0p
7位	新型コロナウイルス感染症対策を進める	15.6%	26.8%	(1位)	△11.2p
8位	防犯の地域づくりを進める	12.9%	13.0%	(8位)	△0.1p
9位	便利な交通網をつくる	12.2%	11.2%	(11位)	+1.0p
10位	道路や街路を整備する	10.4%	11.8%	(9位)	△1.4p

※調査結果（中間報告・速報）については、次のホームページで御覧いただけます。

https://www.pref.saitama.lg.jp/a0301/yoron/yoron2022_hokoku.html